

CODE BLUE

報道関係者各位
プレスリリース

2019年10月3日
CODE BLUE 実行委員会

日本最大級のセキュリティ国際会議 CODE BLUE オープンソースに特化した Bluebox トラックのプログラムを発表

CODE BLUE 実行委員会は、日本発のサイバーセキュリティ国際会議 CODE BLUE（2019年10月29日（火）～30日（水）の2日間開催、会場：東京・渋谷）にて、今年初めて開設したオープンソースに特化した Bluebox トラックのタイムテーブルを追加講師を含めて発表しました。尚、事前登録は今週土曜日10月5日まで通常価格を延長して受付中です。

CODE BLUE 公式サイト > <https://codeblue.jp>

<Bluebox のタイムテーブル>

※マークは追加講師

10月29日（火）

11:50-12:20 FileInsight-plugins: Decoding toolbox for malware analysis
by 萬谷 暢崇

12:30-13:00 tknk_scanner v2:community-based integrated malware identification system
by 中島 将太 & 野村 敬太

13:10-13:40 Cuckoo を活用した MalConfScan：マルウェアの設定自動抽出システム
by 朝長 秀誠 & 谷 知亮

15:10-15:40 Shattering the dark:ダークウェブの脆弱性を暴く
by 吉村 孝広 & 吉村 賢哉

15:50-16:20 DDIR: ダークウェブの研究を目的としたオープンソースデータセット
by 新井 悠

16:30-17:00 リサーチャー向け OPSEC
by クラシミール・ツベタノフ

CODE BLUE

17:50-18:20 CIRCO : ラズパイによる Cisco ハニーポットの自動運用
by エミリオ・コート

18:30-19:00 [仮題] Autopsy
by TBA 後日発表 (※)

10月30日(水)

11:50-12:20 WifiKraken による Wifi スニффィング
by マイク・スペイサー (※)

12:30-13:00 MalCfgParser : ライトウェイトなマルウェアの設定解析ツール
by イシー・ユー & ダック・リャオ & チャールズ・リー

13:50-14:20 新たな脅威はすでにあなたの周りに。IPV6 攻撃を理解しよう
by クンゼ・チャイ & ヨンタオ・ワン & ジェ・フー (※)

14:30-15:00 S-TIP: サイバー脅威インテリジェンスのシームレスな活用プラットフォーム
by 山田 幸治 & 里見 敏孝

15:50-16:20 DeepExploit : 深層強化学習を使用した完全自動侵入テストツール
by 高江洲 勲

【開催概要】

日時 : 2019年10月29日(火)~10月30日(水)
会場 : ベルサール渋谷ガーデン
東京都渋谷区南平台町16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー1F/B1
主催 : CODE BLUE 実行委員会
運営 : 株式会社 BLUE
参加費 : 早期割引 49,800円 | 通常 83,000円
最終 118,000円 | 当日 132,000円
ビクターチケット (展示エリアのみ) 5,000円(税込)
事前登録サイト : <https://cb2019.peatix.com/>
定員 : 1,300名
その他 : 同時通訳付き(メイントラック)
SNS : [Twitter] @codeblue_jp
[Facebook] <https://facebook.com/codeblue.jp>
公式サイト : <https://codeblue.jp/>

CODE BLUE

【現在までの協賛企業リスト（順不同）】

パナソニック株式会社／株式会社日立システムズ／PwC コンサルティング合同会社／日本電気株式会社／株式会社インターネットイニシアティブ／Accenture Security／株式会社 CyCraft Japan／Recorded Future Inc.／ベシス・テクノロジー株式会社／SOMPOリスクマネジメント株式会社／LINE 株式会社／フューチャー株式会社／株式会社ラック／株式会社パロンゴ／CNSECURITY／サウスブルーム株式会社／三井住友海上火災保険株式会社／NTT データ先端技術株式会社／富士通株式会社／NTT コミュニケーションズ株式会社／トヨタ自動車株式会社／株式会社 Flatt Security／株式会社イエアエセキュリティ／グローバルセキュリティエキスパート株式会社／日本シノプシス合同会社／国立研究開発法人情報通信研究機構／日本製鉄株式会社／楽天株式会社／株式会社メドレー／株式会社 F F R I／株式会社 KPMG FAS／株式会社カカクコム／コロン株式会社／グリー株式会社／株式会社ディー・エヌ・エー／トレンドマイクロ株式会社／サイボウズ株式会社／株式会社アカツキ／株式会社電通国際情報サービス／タレスジャパン株式会社